

令和5年1月10日

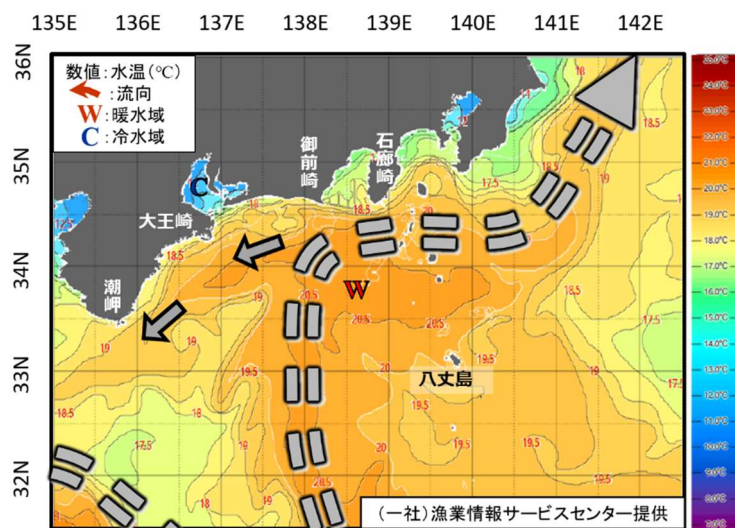
＜黒潮流路＞

1月10日の人工衛星画像によると、黒潮は足摺岬沖の北緯32度付近から御前崎沖北緯31度付近まで南下した後、御前崎沖北緯34度付近まで北上し、東へ流れています。現在の流路は黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあり、かつ御前崎正南を北緯33度以北で通過するAs型流路となっています。

＜渥美外海の状況＞

遠州灘沖北緯34度付近へ北上する黒潮本流の影響により、遠州灘沖は高温傾向が続いています。また、大王崎へ向かう反時計回りの渦があり、遠州灘から熊野灘沖は黒潮系暖水に覆われています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報及びFRA-ROMSの海況予測によると、今後も黒潮の流路はAs型となる見込みです。

1月10日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



1月10日の水温分布と黒潮流路（広域図）

